

# 集報

## 人事報告

(二〇二三年一月〜同年十二月)

- 3月31日 吾妻重二教授、東西学術研究所所長を退任  
3月31日 菅原慶乃教授、文学部将来構想委員長に就任  
4月1日 二階堂善弘教授、東西学術研究所所長となる。関西  
大学アジア・オープン・リサーチセンター(KU・O  
RCAS)センター長は兼任  
4月1日 韓淑婷助教、文学部アジア文化専修准教授に昇格  
9月20日 池田智恵教授、学術研究員を終了  
9月21日 池田智恵教授、国際教育推進主事に就任  
9月20日 韓淑婷准教授、国際教育推進主事を退任  
10月1日 小嶋美由紀教授、関西大学ハラスメント相談員に就  
任  
10月1日 韓淑婷准教授、広報委員会委員に就任  
10月11日 韓淑婷准教授、国際委員会委員に就任

## 研究業績

○吾妻重二教授

[著書]

『家礼文献集成 日本篇』十一(編著)

関西大学東西学術研究所資料集刊二十七・十一

関西大学出版部 全三四四頁 三月

[論文]

馬鬣封について―儒式墓の一例 二階堂善弘編『東アジアの

思想・芸術と文化交渉』所収 関西大学東西学術研究所研究  
叢書第十三号 関西大学東西学術研究所 三月

石濱純太郎散論―石濱と橋川時雄、学位論文、エリセーエフ

玄幸子編著『国際シンポジウム論文集 内藤湖南と石濱純

太郎 近代東洋学の射程―内藤・石濱両文庫収蔵資料を中

心に』所収 関西大学東西学術研究所研究叢刊六十五

関西大学出版部 三月

蟹養斎の『家礼』関連著述とその特色 『東アジア文化交渉研

究』第十六号 関西大学大学院東アジア文化研究科 三月

日本における『家礼』式儒墓について―東アジア文化交渉の

視点から(四)

『関西大学東西学術研究所紀要』第五十六輯 三月

[書評など]

萩野脩二先生を偲んで

『関西大学中国文学会紀要』第四十四号 三月

序 玄幸子編著『国際シンポジウム論文集 内藤湖南と石濱

純太郎 近代東洋学の射程―内藤・石濱両文庫収蔵資料を

中心に』(関西大学東西学術研究所研究叢刊六十五)

関西大学出版部 三月

序 陶徳民編著『国際シンポジウム論文集 内藤湖南研究の

最前線』(関西大学東西学術研究所研究叢刊六十六)

関西大学出版部 三月

序 沈国威著『語彙力の獲得』(関西大学東西学術研究所研究

叢刊六十七) 関西大学出版部 三月

序 増田周子編著『戦争と文学の交渉―古代から近現代へ―』

(関西大学東西学術研究所研究叢刊六十八)

関西大学出版部 三月

編集後記 『東アジア文化交渉研究』第十六号

関西大学大学院東アジア文化研究科 三月

開講のあいさつ 『泊園』第六十二号 泊園記念会 七月

第一二〇回道明寺天満宮釋奠祭文 同右

編集後記 同右

祝辞 花待草舎収集藤澤南岳先生作品展実行委員会 『花待草

舎収集第二回藤澤南岳先生作品展 図録』 美澤宗包発行 九月

『学会展望』哲学 共著（吾妻重二、橋本昭典、高橋あやの、

井澤耕一、佐藤実、二階堂善弘） 『日本中国学会報』第七十五集 十月

萩野脩二先生を偲んで 『萩野脩二先生 追悼文集』 十月

萩野脩二先生追悼文集編集委員会

〔口頭発表〕

馬鬣封について—儒式墓の一例 二〇二二年度第十二回東西

学術研究所研究例会 関西大学東西学術研究所 二月十日

小野泰教「新儒家における直観をめぐる議論について—馮友

蘭を中心に—」コメンテーター 中国研究所二〇二三年第二

回定例学術研究会 オンライン 九月十日

泊園書院と稀代の漢学者 藤澤南岳（1842・1920）

講演 花待草舎収集第二回藤澤南岳先生作品展

高松市大西・アオイ記念館 九月二十三日

朱子学再考—「分」の思想をめぐって 講演 國學院大學中

國學會第六十六回大会 國學院大學渋谷キャンパス五号館

五三〇一教室 十月二十二日

朱子學與東亞書院・學塾的傳統—兼論日本的學規（中国語）

基調講演 朱子學國際學術研討會

国立台湾大学校友會館四樓會議室 十月二十九日

日本にもたらされた四庫全書—内藤湖南文庫を中心に 講

演 杏雨書屋第四十八回研究講演会 武田科学振興財団・

杏雨書屋 武田道修町ビル五階ホール 十一月四日

〔その他〕

台湾（国立台湾大学）に学会出張（朱子學國際學術研討會）

〔社会的活動〕

日本中国学会副理事長・理事・評議員

日本道教学会理事

東方学会評議員

東方学会国際東方学者會議運営委員

東方学会学術委員・査読委員・地区委員（関西）

日本儒教学会評議員

国際儒学聯合会理事・学術委員会委員・日本代表副理事長

日田市世界遺産登録検討委員会委員

台湾中央研究院歴史語言研究所學語委員会委員

泊園記念会会長

関西大学体育会バドミントン部顧問

○池田智恵教授

〔論文〕

あなたへの言葉…『伉儷月刊』と林淑華『生死恋』及びその

読者を例として 『東アジア文化交渉研究』16 三、一七

頁 関西大学大学院東アジア文化研究科 三月三十一日

〔翻訳〕

陳秋帆 池田智恵訳「女神のG」『宇宙の果ての本屋 現代中

華SF傑作選』所収

新紀元社 十二月

〔口頭発表〕

写給你的話 《伉儷月刊》与林淑華《生死恋》《主婦之友》、  
及其読者為例」 輔仁大学「生命的印記 文学家与他們的時  
代國際學術研討会」 三月二十四日・二十五日

〔その他〕

中国（上海大学）へ学会参加（コメンテーターとして）

十一月一日～六日

〔社会的活動〕

現代中国学会 『現代中国』編集委員

○石崎博志教授

〔論文〕

食品表示における文語表現——レアリアによる中国語教育の  
一環として（?）—— 『日中語彙研究』第十二号  
愛知大学中日大辞典編纂所 三月

*Dictionary Latino Nankinense* に反映された松江方言

『中国語研究』第六十五号 中国近世語学会 十月

〔口頭発表〕

食品表示にまつわるレアリア——標準規格とパッケージ  
中国語教育学会（オンラインによるワークショップ）

二月二十六日

増田涉文庫蔵・魯迅関係資料のTEIによるテキスト化プロ

ジェクト KU・ORCA研究例会 関西大学千里山キ

ャンパス 以文館 セミナースペース 九月三十日

女性のための中国語教材からみたポライトネス・ストラテジ

1 日本中国語学会全国大会

〔その他〕

台湾（台湾大学など）へ資料調査 八月十六日～二十三日

〔社会的活動〕

中国近世語学会・理事

日本中国語学会・全国大会運営委員

○奥村佳代子教授

〔著書〕

『周縁資料と言語接触研究』（編著） 関西大学東西学術研究所  
研究叢書第一二号（言語交渉研究班） 全一八六頁

遊文舎 三月

〔論文〕

『生意襟話』における北京官話の特徴 奥村佳代子編著『周  
縁資料と言語接触研究』（関西大学東西学術研究所研究叢  
書第一二号）七七八頁 遊文舎 三月

〔口頭発表〕

御幡雅文和《生意筋絡》 第一五回東アジア文化交渉学会

オンラインによる発表 五月六日

Kanasi University Collection of Early Modern Japanese  
Chinese Materials The 17th International Conference of  
the European Association for Japanese Studies

E A J S、欧州日本学会 Ghent 八月一九日

中国語商業会話書『生意襟話』のテキストデータ作成に向けて

KU・ORCA言語交渉研究班第一回研究例会（第三回

東西学術研究所研究例会） 関西大学 九月三〇日

商業を目的とした中国語——五角にわたりあうための要点と

は——日本中国語学会第七三回全国大会ワークシヨップ

『近代日本の中国語教材の多様性——ヒト・モノ・トコロ・コトバ』  
目白大学 十一月四日

十八到十九世紀日本汉语学习簡史——从唐话到白话，再到官话

云南大学百年校庆外国语言文学文化系列讲座 日语系「近代中国与日本」系列学术讲座（第二场）（招待講演）

云南大学外国语学院 十二月二十九日  
以商业为目标的汉语学习——御幡雅文的商业会话课本  
云南民族大学外国语学院 十二月二十九日

〔その他〕

【研究ノート】『生意襟話』の副詞

『関西大学中国文学会紀要』第四四号 四九―五九頁 三月  
イタリア（カサナテンセ図書館、ウルバナ大学図書館）へ資料

〔社会的活動〕

一般財団法人日本中国語検定協会評議員

○玄幸子教授

〔著書〕

国際シンポジウム論文集 内藤湖南と石濱純太郎 近代東洋  
学の射程——内藤・石濱両文庫収蔵資料を中心に 主編

関西大学東西学術研究所研究叢刊六五 一五〇頁  
関西大学出版部 三月十五日

〔論文〕

石濱純太郎を中心とした東洋語学の系譜——川崎直一の書  
簡から 関西大学東西学術研究所紀要 卷五六 A 79・A

110頁

七月一日

『日本訪書志』書き込みに見る内藤湖南書誌學の一端 中國典  
籍日本古寫本の研究 NewsLetter: No. 8 一一―一六頁  
三月二十三日

内藤文庫収蔵の敦煌文献写真資料について 関西大学東西学  
術研究所研究叢書第二二号 『周縁資料と言語接触研究』  
一五七(三〇)―一八六(一)頁 三月二十三日

書簡から見る石濱純太郎と東洋言語学者たち——泉井久之助  
ほか訳著『世界の言語』編纂過程を取り上げて 国際シンポ

ジウム論文集 内藤湖南と石濱純太郎 近代東洋学の射程  
——内藤・石濱両文庫収蔵資料を中心に 一七九(三九)―二

〇四(六四)  
三月十五日

〔口頭発表〕

石濱純太郎と東洋言語学者たち——『大東亞語學叢刊』をめぐ  
って 第六回KU・ORCA研究例会  
関西大学 東西学術研究所会議室 一月二十日

石濱純太郎と敦煌学 第六三回泊園記念講座  
関西大学以文館 十月二十七日

〔その他〕

辞書項目執筆 「ハングルによる漢字音表記と漢字による朝鮮  
語音表記」 『漢字文化事典』 丸善出版 十一月

○小嶋美由紀教授

〔その他〕

聖心女子大学現代教養学部国際交流学科奥切恵教授を関西大  
学外国語学部研修員として受入（四月一日～二〇二四年三  
月三十一日まで）

〔社会的活動〕

神戸市外国語大学大学院・博士後期課程張開氏の博士論文審査員担当（一月三十日口頭試問）

国立国語研究所「述語の意味と文法に関する美証的類型論」プロジェクトリーダー・松本曜（国立国語研究所・教授）プロジェクト共同研究員 継続

○沈国威教授

〔著書〕

『科学』（单著） 一七九頁

江蘇人民出版社 一月

『語彙力の獲得』（单著） 二二〇頁 関西大学出版部 三月

〔論文〕

区別性與詞語密度・章太炎及嚴復的誤区

二・一七頁 『亞洲與世界』第5輯 十月

From Graduated Reading: Comprising a Circle of Knowledge (1848) 到『智環啓蒙塾課初歩』（1856）  
一〇五・一一頁 『亞洲與世界』第6輯 十一月

〔口頭発表〕

西学的架構與漢譯術語的体系性

洋字與華文：近代香港與上海の西書中譯和出版 研究発表

香港大学 五月二十七・二十九日

東漸之西學與東亞近代知識の展開：基於譯詞の考察

基調講演 上海交通大学 六月十七日

西學東漸與東亞近代知識體系的展開

第43次韓國中國學會 中國學與日常性、招待講演

中國學國際學術大會 八月十八日

基本詞彙釐定原則芻議

第十四屆全國漢語詞彙字術研討會 基調講演

上海外国語大学 九月十七日

近代啓蒙的足跡——從英華書院到文裕堂 基調講演

『循環日報』創辦150周年記念暨王韜與近代中国和世界學術研討會 十月十四日

西方知識東亞翻譯發達史：源流與譜系 第1回 知識翻譯學學術大會 基調講演 上海交通大学 十月二十九日

東亞共同國際詞的生成與歧變 漢字詞語研究國際學術論壇——歷時與共時視域中的漢字詞語 基調講演

澳門語言学会 十一月二十八日

使訳名趨向統一的power是什麼？ 第4回中国訳史国際シンポジウム 香港中文大學 十二月十五日

漢語現代性獲得之路 講演

北京外国語大学全球史講堂 第二講 五月四日

翻譯與漢語的現代化 オンライン講演

上海財經大學外国語學院明思講壇 六月十日

翻譯的研究與訳詞の研究：兼論中日近代比較翻譯研究的可能性 講演 陝西師範大學外語學院 六月十四日

當達信雅成為譯事之楷模 翻譯史研究サマー・セミナー レクチャー 六月十五日

東亞共同學習詞彙的生成與歧變 講演 西安外国語大学 六月十五日

從同形詞到東亞國際詞——基於東亞文化交涉視角的考察 學術講演 南京農業大学 十月三十日

東亞共同學習詞彙生成史 オンライン講演 上海外国語大学 十一月九日

## ○菅原慶乃教授

〔著書〕

中国性別研究会編『中国的娯楽と性別：女性之「変」』（分担執筆）  
台湾大学出版中心 十一月

〔論文〕

映画と中国社会——映画説明と公共圏

『中国——社会と文化』第三八号 四〇・五七頁 七月

1926・中国電影在日本的第一年 『当代電影』 二〇二三  
年第八期（総三二九期）七三・八〇頁 八月

〔その他〕

政治・文化分科会コメンテーター

日本現代中国学会関西西部会大会 於関西大学 六月三日

〔社会的活動〕

日本現代中国学会理事・関西西部会事務局担当

*Journal of Chinese Film Studies* (De Gruyter) Editorial

Board Member

中国研究所『中国研究月報』編集委員

中国文芸研究会事務局員

## ○二階堂善弘教授

〔論文〕

『封神演義』の元帥神 『東アジア文化交渉研究』(関西大学東

アジア文化研究科)『第16号 一六九—一八〇頁 三月

大連金州道観の五大仙 二階堂善弘編著『東アジアの思想・

芸術と文化交渉』(東西学術研究所研究叢書第13号)『一九七

一—二三頁

〔口頭発表〕

真武型妙見と鎮宅靈符

二〇二二年度神仏融合研究会  
名古屋市立大学 三月十九日

デジタルヒューマニティーズと漢学 I C I S 国際シンポ

ジウム「東アジアの漢字文化と言語・伝統」

関西大学以文館（オンライン同時開催） 二月十六日

〔社会的活動〕

KBS京都テレビ「京都浪漫 悠久の物語」、

「洛陽十二支妙見めぐり」星の仏様に開運・厄除け祈願」

テレビ出演 一月十五日

「中華系の神々・仙人と日本」

朝日カルチャーセンター中之島教室出講 九月八日

## ○長谷部剛教授

〔論文〕

敦煌歌詞与日本の関係（中国語） 高倩藝〔訳〕『中国文学研

究』第三十五集 復旦大学中国古代文学研究中心 十月

## ○山崎直樹教授

〔論文〕

監視の要らない中国語教育を目指して

『中国21』vol.58 一五五—一七六頁 三月

〔口頭発表〕

中国語教育のゴールはもっと楽しく豊かなものにできる…「文

法積み上げ」では到達できないところへ

講演（オンライン） 日中学院学習会 二月二十五日

インクルーシブな言語学習環境をめざしたケース教材の開

発：言語教育関係者のアウェアネスを高めるために（研究

発表 植村麻紀子・古屋憲章・池谷尚美・中川正臣・山崎直樹) 言語文化教育研究会第9回年次大会

関西大学 三月四日

言語景観から情報保障と言語権を考える…学生たちの活動の報告 招待講演 思考と言語研究会(オンライン)

三月十一日

AIは中国語教育の何を助けてくれるのか オンラインセミナー「ChatGPTと外国語教育」 三月二十四日

インクルーシブな言語学習環境について考えるための教師用ケース教材・社会レベルで考えることの意味(教材デモ、植村麻紀子・古屋憲章・池谷尚美・中川正臣・山崎直樹) 母語・継承語・バイリンガル教育学会2023年研究大会(オンライン) 八月五日

第2言語習得論から見た「文法能力」：中国語教育における適用例を中心に 日本中国語学会第5回中国語学セミナー(オンライン) 九月九日

AIを用いた中国語研究の可能性

『言語研究と生成系 AI』招待講演

日本中国語学会第73回全国大会 目白大学 十一月四日

○郭楊准教授

〔口頭発表〕

Guo, Yang, and Hiroe, Akira 『Focal Properties in Chinese *shi*... de construction—A Phase-based Account—』, A paper read at *The 10th International Conference on Formal Linguistics*, Tsinghua University, Beijing.

十月二十八日

中国語の形容詞における原級と比較級の統語的区別

日本言語学会第167回大会 同志社大学 十一月十一日

○韓淑婷准教授

〔論文〕

江戸後期の礼楽論に関する一考察—塚田大峯の『聖道得門』を中心に— 『関西大学中国文学会紀要』第四十四号 三月  
佐久間象山『喪礼私説』の礼式について—「治棺」「作主」「誌石」(墓碑)を中心に— 『東アジア文化交渉研究』第十六号 三月

〔その他〕

【競争的研究費資金獲得】

日本学術振興会科学研究費助成事業・若手研究 研究代表(韓淑婷) 「幕末期における儒教儀礼の受容と展開に関する研究」 二〇二三年四月—二〇二六年三月

〔社会的活動〕

講演 「佐久間象山の琴学」 阪神シニアカレッジ

四月二十八日

○金佳准教授

〔その他〕

【競争的資金の獲得】

第二言語音声・音韻習得理論の検証：日本語を母語とする中国語学習者の分節音習得から、単独、若手研究、科学研究費助成事業 日本学術振興会プロジェクト番号 23K12255 代表者：金佳 二〇二三年度—二〇二四年度

【教科書執筆】

NHKラジオ講座テキスト『ステップアップ中国語(『ライオン少年』を日本語字幕なしで楽しもう!)』 共著(佐々木 勲人・金佳)

NHK出版 十月〜十二月

### 令和五(二〇二三)年度卒業論文題目一覧

○吾妻重二教授

石川 慧 日韓女性アイドル文化の成長と差異

榎本 敬太 プロ野球ビジネス〜阪神タイガースの球団運営〜

角谷 陸 現代日本における共通ポイント「思いやり」の

精神を持った新たなポイントの出現

古賀 楓真 Jリーグの歴史・成長とこれからの発展

古西 祥真 日本の野球離れと未来への展望

嶋野 瑛心 日本語ラップ言葉と文化から見る

清水 花鳥 中国における人口増減の影響

高田 美寿 中国の大学入試制度

中瀬古 陽央 人材業界の歴史とこれから

長岡 涉 石見銀山

廣西 菜々子 韓国の少子高齢化問題

松本 大昌 岩国と米軍岩国基地

宮内 和哉 中国パンダ外交の誕生から現状

矢川 陽菜 韓国における教育問題と影響

安井 悠人 秋元康が作り上げたアイドル文化

○池田智恵教授

大森 詩乃 『ONE PIECE』と『航海王』における感情を表す台詞の翻訳基準の分析

——笑い声と驚き声を中心に——

風見 琴子 「傾城の恋」からみえる男女の生き方

小西 ももか 張愛玲作品の女性主人公における価値観

○石崎博志教授

足立 奈穂 日中における「甘い」「辛い」の味覚派生と食感

表現について



石橋 拓麻

日本語と中国語における身体部位を用いた慣用句の特徴——両言語の比較を通して——

加藤 萌佳

「思う」と表現する中国語思考動詞と日本語の意味と用法の対応——頻出思考動詞「覚得」「感覺」「认为」について——

叶 由美

日本における非日本語者への教育の現状——母語喪失への対策を中心に——

木原 未結

日中における挨拶の比較研究 言語行動と非言語行動

田中 沙弥

中国語におけるオノマトペの使用傾向

中澤 柚乃

台湾で販売される化粧品のパッケージ——口紅の赤色を中心に——

森山 香恋

日本語学習者における日中同形語の誤用傾向——中国語話者を中心に——

林 達也

中国の一方言を公用語とする香港の言語問題

土居 詩緒理

現代東北方言の特徴と普通語との差異

○二階堂義弘教授

木村 駿佑

中日ドラゴンズが目指すべき野球

小林 優斗

フィリピンの貧困の現状とリアル

島田 亜衣奈

日本人の若者の美容整形に対する意識の変化

清水 恒輝

日本のフィットネスの現状と発展

朱 費隠

1990年代の中国大学受験制度について

中野 来夢

アンバー・ドナルドによるインド社会改革とその背景

原田 旺典

「なぜ男子日本バスケットは五輪出場を逃し続けたのか」——1976年から2023年8月まで——

大和谷 葵

日本人の受け入れる心——文化の受容の根源を宗教に探る——

山本 歩夢

イオマンテから見るアイヌにとつての熊の重要性  
由利 歩乃佳  
明治・大正・昭和（戦前）のスキンケア化粧品について

安尾 大希

日本人の貯蓄から投資は可能なのか

○長谷部剛教授

岡崎 麻里佳

中国において幽霊はいるのか

川端 冴来

武則天の生涯と、その評価の変遷

松江 瞳

残留孤児だった祖父の一生

松村 一輝

『三国演義』における曹操の人物像

○韓淑婷准教授

青木 陽菜

中国における狐のイメージの多様さと変遷——日本における狐認識との比較をかねて——

山本 希良々

雪舟の軌跡から辿る日明文化交流について

### 令和五年三月期修士論文題目一覧

○吾妻重二教授

晋 誼

南宋における儒学と陸学の展開

張 惜縁

——「洪範」学、災異説、明州など——  
郭嵩燾の研究

○池田智恵教授

歐陽 佳芸

敵歌者の小説とその映画化作品について

吳 双

古龍作品における俠客像の変遷について

○奥村佳代子教授

康 珈伊

魯迅の初期翻訳作品における日系外来語

『哀塵』、『児童観念界之研究』を中心に

左 曉露 日中の動物イメージと関連語  
— 教学方法的アプローチ —

○玄幸子教授 複言語主義から見る外国語教育の日台比較研究

中尾 桃子 現代中国語における「亏」字の意味的構文的特  
中森 靖代 徴

○菅原慶乃教授 中国における日本映画の受容  
— 改革開放初期を中心に —

馮 佳キ 中国人陌生人称谓語使用样态研究  
— 从礼貌理论出发 —

○沈国威教授 论周作人译著与白话文演变  
— 以周氏早期汉译日文作品为中心 —

李 曉カン 戲神田都元帥の信仰探究  
— 福州元帥廟を中心に —

○二階堂善弘教授 广西壮族自治区客家民间信仰的研究  
— 以广西陆川县温泉镇的客家为中心 —

陳 ギョク 林宏

○長谷部剛教授 「親密」関係の再構築—『琅琊榜』における「靖  
エン 迪 蘇」同人小説をめぐって  
— 六朝典故の多用と、日本での受容 —

王 書凝 辛稼軒詞研究  
— 韓愈古体詩の変革と、その芸術性・文学性に関する研究 —

華 心怡 韓愈古体詩の変革と、その芸術性・文学性に関する研究

宋 逸凡 ネット小説におけるコミュニケーションの変化

孫 鑑 について—『鬼吹灯』シリーズを中心に—  
— “IP時代” 进程中の大陸新武侯

○山崎直樹教授 中級日本人汉语学习者对汉语句焦点的知觉情  
徐 樺 况—以句重音为中心

○吾妻重二教授

喬 竜川 荀子学と徂徠学の比較研究

饒 佳栄 銭穆の明清学術史研究

○奥村佳代子教授 「軍用支那語大全」に関する研究  
張 宇輝 『水滸伝』の唐話辞書における中国語の受容『水  
王 杰 滸傳摘訳』を中心に

王 夢寛 清末以吴昌硕为中心的中日印学交流

○菅原慶乃教授 フィルム・ノワールを越えて—東アジアのフイ  
朱 俊傑 ルム・ノワールとディアオ・イーナン作品  
— 抵抗する女たち—アン・ホイ映画に現れた張愛  
トウ 若銘 玲文学の女性表象

○長谷部剛教授

胡 ブンキ 李賀と李商隱の詩の「曲喻」の比較

○山崎直樹教授

黄 筱恵 第二語言教師信念對課堂中糾正性回饋的影響  
— 以不同屬性的學生為教學對象 —

令和五年三月期博士論文題目一覧

○吾妻重二教授

日比野 晋也 元代全真教研究—教理形成と教勢の拡大—

韓 莉 梁漱溟思想の探究—文化交流学の視点から—

○石崎博志教授

張 天皓 戴遂良 (Leon Wieger) 《汉语入门・第一卷》研究—以19世纪后半期法国汉学为视角

スウ 王番 來華傳教士的漢語學習研究

—以英文期刊《教務雜誌》為中心

○沈国威教授

沈 和 外国国名中译史考—从17世纪到19世纪

○長谷部剛教授

小山 瞳 中国中古の動物説話に関する研究

西川 芳樹 元代通俗歴史文学研究

### 令和四年度会計報告

(令和四年四月一日〜令和五年三月三十一日)

#### \*収入の部

学会費

特別会員会費

紀要四十三号刊行補助金

寄付

利息

計

前年度繰越

合計

七二、〇〇〇

一三〇、〇〇〇

三〇〇、〇〇〇

一〇〇、〇〇〇

一二

六〇二、〇一二

一、五一八、四一八

二、一二〇、四三〇

#### \*支出の部

紀要四十三号印刷代(含振込手数料)

紀要送付 郵送料

紀要四十四号校正原稿送料

萩野先生追悼会諸費

通信費

事務員休日出勤手当

事務員謝礼

計

七三七、一一〇

二五、四八〇

五二〇

二六、一一〇

一、四二八

二、三四〇

二五、〇〇〇

八一七、九八八

一、三〇二、四四二

#### \*次年度繰越

以上の通り相違ありません。

令和五年三月三十一日

## 受贈誌一覧

「二〇二二年十一月一日から二〇二三年十月三十一日まで」に受贈した

紀要を発行機関名の五十音順に配列しています」

- 東洋大学 東洋思想文化 第10号  
 白山中国学 第29号  
 奈良教育大学 国文 研究と教育 第46号  
 奈良女子大学 叙説 第50号  
 二松學舎大学大学院 二松 第37集  
 二松學舎大学日本漢学研究センター  
 日本漢学文学研究 第18号  
 雙松通讯 第29号  
 二松学舎大学陽明学研究所 陽明学 第33号  
 『陽明学』別冊 近代日本の学術と陽明学  
 姫路獨協大学 国際言語文化論集 第4号  
 広島大学大学院 中国中世文学研究 第76号  
 東洋古典學研究 第55、56集  
 佛敎大学 中国言語文化研究 第22号  
 北海道大学 饗饗 第30号  
 北海道大学大学院 中國哲學 第50号  
 立命館大学 學林 第75、76號  
 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所  
 漢字學研究 第一〇號、第一〇號別冊  
 龍谷大学 東洋史苑 第96号  
 早稲田大学 中國文學研究 第48期  
 東洋の思想と宗教 第40號
- 海外  
 中央研究院中國文哲研究所  
 中國文哲研究通訊 第三十二卷第三、四期、第三十三卷第一、二期
- 大阪市立大学 中國學志 家人号  
 大阪大学 待兼山論叢（哲学編）第56号  
 （文学編）第56号  
 岡山大学 中国文史論叢 第19号  
 お茶の水女子大学 中国文学会報 第42号  
 九州大学 中国文学論集 第51号  
 京都大学 中國文學報 第96册  
 京都府立大学 和漢語文研究 第20号  
 久留米大学大学院 比較文化年報 第28輯  
 比較文化研究論集 第44号  
 慶應義塾大学 中國都市芸能研究 第二十一輯  
 慶應義塾中国文学会報 第7号  
 神戸大学 未名 第四十・四十一合併号  
 國學院大學 國學院中国學會報 第六十八輯  
 大東文化大學 漢學會誌 第62號  
 大東文化大学人文科学研究所  
 人文科学 第28号、《道》研究論集、  
 碑刻題記・  
 靈印陶文・印人学殖の基礎研究  
 中央大学 紀要 第131号  
 筑波大学 中国文化 第76、77、78、79、80号  
 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所  
 Field+ 第29号  
 東京都立大学 人文学報 第519・12号  
 東方學會 東方學 第145、146輯

中國文哲研究集刊 第六十、六十一期

國立清華大學 清華學報 新五十二卷第四期 新五十三卷第一、

二、三期

早期中國史研究會 早期中國史研究 第十四卷

嶺南大學校 中國語文學 第91、92、93輯

澳門特別行政區政府文化局 文化雜誌中文版 第114、115期

# 關西大學中國文學會會則

- 第一条 本会は關西大學中國文學會と称し、その事務局を關西大學文學部アジア文化専修合同研究室に置く。
- 第二条 本会は中國に關連する各分野の研究の促進と、會員相互の研鑽親睦を目的とする。
- 第三条 本会は第二条の目的を達成するために左の事業を行う。
  - 一 機関誌『關西大學中國文學會紀要』の刊行（原則として關西大學図書館のリポジトリ公開のみとする）
  - 二 総会の開催
  - 三 研究会の開催
  - 四 その他本会が必要と認めたこと
- 第四条 本会は左の者をもって會員とする
  - 一 特別會員  
本学の専任教員
  - 二 学生会員  
本学文學部総合人文学科アジア文化専修の学生及び本学の学部生で本会がその入会を認めた者
  - 三 普通会员  
本学の大学院生
  - 四 本会の趣旨に賛成する者
- 第五条 本学の名誉教授  
本学の名誉教授  
本会の役員とその任務  
会長 一名  
会長の選出は特別會員の互選による。会長は会の統轄運営に当たる。
  - 一 委員 若干名  
委員は会長が指名する。委員は編集・庶務・会計の各業務を分担する。会計担当の委員は毎年一回会計報告をする。
- 第六条 役員会は会長・役員をもって構成し、会長がこれを召集する。
- 第七条 會員の任期は一年とし、重任を妨げない。
  - 一 普通会员は会費年額三千円とする。
  - 二 特別會員は会費年額一万円とする。
  - 三 学生会員及び名誉會員からは会費を徴収しない。
- 第八条 寄付行為については、総会で報告し、機関誌に記載する。
- 第九条 會員は機関誌に執筆・寄稿することができる。
- 第十条 また、本会の行う事業に参加することができる。
- 第十一条 この会則の変更に役員会の提案にもとづき、總會の承認を得るものとする。
  - 昭和四十三年から施行する。
  - 昭和四十四年四月一日 施行
  - 平成五年四月一日 改訂会則施行
  - 平成二十九年四月一日 改訂会則施行
  - 令和三年四月一日 改定会則施行
  - 令和四年六月一日 改定会則施行

## 関西大学中国文学会紀要執筆要項

### (執筆者の資格)

紀要に執筆できる者は、原則として本会会員にかぎる。ただし、編集委員会が許可した場合を除く。共同執筆については編集委員会と相談のこと。

### (ジャンル)

紀要には、論文・研究ノート・資料・書評・報告・彙報を掲載することができる。

論文は、理論的または実証的な研究成果の発表を言う。

研究ノートは、論文作成の途中にあつて著者の研究の原案や方向性を示したものを言う。

資料は、内外の研究動向の紹介、調査研究の経過報告、独自に収集した研究資料などを言う。

書評は、新たに発表された内外の著書・論文の紹介批評を言う。

### (条件)

紀要に掲載するものは、未発表のものに限る。原文がすでに発表済みの論文を翻訳したものも掲載しない。

### (原稿の長さ)

原稿は、図表・注・文献などをふくめ原則として四〇〇字詰め原稿用紙五〇枚程度とし、一人につき一本を原則とする。ただし、編集委員会が認めた場合はこの限りではない。

### (表記)

論文などは、編集委員会が認めた場合を除き、和文を原則とする。表記は現代かな遣いにより、数字は算用数字、漢字は当用漢字を原則とする。

### (採否)

掲載紙面の都合上、投稿原稿の採用の有無、掲載順序などについては、編集委員会に一任するものとする。

### (発行)

年に一回発行する。原則として電子発行のみとする。

### (提出原稿)

論文・研究ノート・資料の投稿にあたっては、欧文タイトルを添えなければならない。なお、原稿は返却しない。

### (校正)

校正は、執筆者の責任において行うものとする。

### (その他)

上記以外の事項については、編集委員会で検討する。

### (要項の訂正)

この要項の改廃は編集委員会で行う。ただし、総会で承認を受けなければならない。

(令和四年六月一日改訂)

## 前号目次

萩野脩二先生を偲んで 河田佛一／内田慶市／陶徳民／吾妻重二／王炳根／毛丹青……………	(一)
江戸後期の礼楽論に関する一考察	
——塚田大峯の『聖道得門』を中心に——……………韓 淑 婷	(一七)
正徳末年から嘉靖年間における「性気詩派」の継承について(後篇)	
——白沙学派にとつての詩文の意義及び湛若水による宣揚などを中心に——	
……………和 泉 ひとみ	(三一)
彙報……………	(四一)
ラサール訳《嘉音遵囀嘆菩薩之語》における並列関係を示す連詞の用法について	
……………永 井 崇 弘	(1)
脳内時空間研究——中国語文法“过”“着”との関連——……………岡 原 嗣 春	(17)
中国歴史書外国伝に見える猷祖神話について……………小 山 瞳	(35)
【研究ノート】『生意襍話』の副詞……………奥 村 佳代子	(49)

## 執筆者一覧

石 崎 博 志	本学教授
小 嶋 美由紀	本学教授
永 井 崇 弘	福井大学学術研究院 教育・人文社会系部門教授
塩 山 正 純	愛知大学教授
吉 田 慶 子	大東文化大学外国語学部准教授
岩 田 弥 生	本学非常勤講師
徐 克 偉	中国農業大学講師
周 菁	浙江工商大学講師
杨 帅 可	广东外语外贸大学講師
楊 馳	西南交通大学外国語学部講師
杨 昕	雲南民族大学講師
劉 孟 洋	大連理工大学講師
娄 雨 婷	大連外国語大学日本語学部講師
邢 鑫	温州大学講師
王 丽 娟	浙江财经大学講師
辜 承 堯	中国農業大学人文与発展学院副教授
杨 一 鸣	本学大学院生